

平成30年度 要望の受付・対応・解決の報告

平成31年3月29日
長田ちびっこ保育園

本園は、保護者の皆様から寄せられた要望・ご意見とその解決方法についてのご報告をしています。

本年度は、3件ありましたので、ご報告させていただきます。

受付日	要望・ご意見の内容	解決日	経緯・解決方法の内容
6月29日 保護者より	連絡ノートにて 怪我は、つきもだと思っておりますが、まだ、回避する事が出来ない子どもを守って頂けるのは、先生方だと思っております。ずっと見ている事は、不可能だと思っておりますが、子ども同士、加減を知らないなので、気を付けて頂きたいです。	6月29日	友達が手を伸ばした際、口元をひっかいてしまい、傷ができてしまいました。その日のノートにて、お友達に興味を示すようになり、関わりを持てるようにという思いから怪我につながってしまい、咄嗟に対応出来なかった事を謝罪をしました。お迎えの際にも再度謝罪をし、今後怪我の無い様、しっかり注意して見守っていく事をお話させて頂きました。
10月3日 ご近所より	口頭にて ①日中、保育園の窓が開いている際に、子どもの声が漏れていて、お向かえの住民の方が、引っ越しを余儀なくされていた事を後から、他の方に教えて頂きました。二重窓にするなど、対策を求められました。 ②園児の送り迎えの際、駐車場の車の出入りに関して指摘を受けました。4月頃、駐車しようとしていた車を自転車避けようとした際に、自転車の方が民家の方へ横転し、そこにいたご近所さんと接触し、怪我をし、未だに示談が済んでいない事を知らされ、駐車場の位置を変える事が出来ないかとの要望を頂きました。	10月3日	①建物の構造上、今から二重窓にする事は出来ないで、子どもの声が漏れそうな活動の時は窓を閉め、換気をする時間などに配慮しながら行うようにしました。また、行事等の際には、前日までに、ご近所さんを回り、声が漏れてしまうかもしれない事を伝え、ご理解を頂いてきました。 ②駐車場の位置を変える事は困難なため、10月4日より、通勤等で混雑する8時00～9:00の時間帯に職員が誘導させて頂く事になりました。
2月14日 保護者より	口頭にて 2月13日pm8:00頃、家にて左ももの裏に青あざがあるのを発見し、お子さんに聞いたところ、「先生にトイレが遅いから、たたかれた。」と話した為、不信感を抱いたとお話がありました。 夕方、副園長が保護者と話をした際に、「嘘をつくような子ではない」と、前途の保育士の対応に対してもお話がありました。	2月14日	口頭でお話があった際に、担任より、名前のあがった保育士と本児が、朝夕共にほとんど接点がなかった事から、ワンフロアなので、そういう事があれば、他の保育士が気づく事、叩くような保育はしていない事を伝えました。しかし、このあざに気がつかなかった事は大変申し訳なかった事を謝罪しました。 怪我において、気づかなかった事は、園の責任であるので、謝罪をしました。また、お子さんを責めたのではなく、最近トイレもどンドン行っていることがない事、豆まき集会以外で泣く事がなかったことも伝えさせて頂きました。
2月18日	朝、お父さんが一人で訪問され、お母さんから送られてきたあざの写真を担当に見せてくれ、預けるのが心配というお話がありました。		担任は、怪我に気づかなかったことを謝罪した上で、叩くような保育はしていない事をお父さんにも改めて伝えさせて頂きました。 夕方、副園長が母親と話し、写真を確認させて頂いた上で、防犯カメラを2週間前まで全てのシーンを確認をさせて頂き、叩く行為はなかった事、お子さんが泣く出来事がなかったことをお伝えさせて頂きました。また、14日の夕方、違う保育士から注意されている姿があり、その事が印象的な出来事だったかもしれないことを伝えさせて頂きました。

